

## チュチュエ思想の生命力について

ニガツ・ダニャチュエウ

アフリカ・チュチュエ思想研究委員会理事

エチオピア金日成・金正日主義研究全国委員会会長

金日成主席の 109 回目の生誕記念日にあたり、エチオピアの金日成・金正日主義研究全国委員会の全メンバーを代表して、金日成・金正日主義に関するインターネット国際セミナーを開催したチュチュエ思想国際研究所に心からのご挨拶を申し上げます。

平和、発展、自主の要求は、間違いなく地球上のすべての国の大きな関心事となり、今日は自主の時代であると自信を持って言うことができます。

一度は外敵に踏みにじられ、世界地図から姿を消した朝鮮民主主義人民共和国は、今や自主・自立・自衛の社会主義大国、尊厳の高い人民の国としてその力を発揮しています。これはチュチュエ思想が生んだ輝かしい結実です。

自主時代の先駆者である金日成主席は世界的な政治家であり、20 世紀の激動する国際政治情勢の中で自主の舵を取り、人類の自主偉業を勝利に導いた偉大な指導者です。

金日成主席の指導のもとで自主・自立・自衛の社会主義国家へと変貌した朝鮮の現実には、チュチュエ思想の独創性、正当性、偉大な生命力を立証しています。

チュチュエ思想は、社会主義の崩壊と複雑な世界情勢のもとでも精力的に研究され、持続的に普及されてきました。

これはチュチュエ思想の科学的正確さと真実性を世界が認めていることを示しています。

進歩的な思想の真実性は、それがどれだけ普及され、どれだけ長く存続するかによって決まるといえます。

過去の歴史的時期だけでなく、現在、チュチュエ思想は多くの国の革命的実践の中で、その無敵の生命力を証明し、承認された真理、普遍的教理となっています。

金日成主席が創始し、金正日総書記が発展させたチュチュエ思想は、金日成主義・金正日主義として定式化され、その意思を受け継いだ金正恩総書記のおかげで、現代の指導思想としてさらに輝かしい輝きを放っています。

金日成・金正日主義は、すべての国と民族の自主的な発展を導く指針、自主的な新世界、平和で公正な新社会を建設する旗印として、数億の人民の心に深く根を下ろしているのです。

現在、金日成・金正日主義は世界的に急速に普及しており、進歩的な人々の間で大きな共感を呼び、その影響力は日を追うごとに大きくなっており、各国・各民族が自主的な発展と繁栄を実現し、公正な新世界の建設を早めることができるようになってきました。

今日、アフリカはこの地球上で最も不幸な大陸となっており、内戦、国境紛争、民族間の内戦などで打撃を受けています。

アフリカ諸国は自国を発展させるための多くの天然資源と人的資本を持っていますが、欧米諸国の欲望の対象となり、彼らは内政に介入して資源を搾取しています。

エチオピアは、政治・社会面で大きな変化の時期にあり、経済面でも同様です。政府は、エチオピア経済をアフリカでも有数のものにするために、経済の変革に取り組んでいます。これを念頭に、エチオピア政府は、過去 10 年間の経済成長を活用して優先分野を特定し、今後数年間の経済ビジョンを定めた自国の経済改革行動計画を立ち上げました。

この計画の立案者であるアビイ・アハメド首相は、国産経済改革行動計画を「繁栄への架け橋」と表現しています。しかし、教育の質の向上、基本的なインフラの整備、男女共同参画の推進、食料安全保障の向上、優れた管理の確立など、人間開発を含まない経済政策は、必ず失敗します。

エチオピアは過去 10 年間、目覚ましい経済成長を遂げてきました。この成長のほとんどは、政府によるインフラ整備への多額の支出と、グランド・エチオピア

ア・ルネッサンス・ダム(GERD)などの国有プロジェクトへの巨額の投資によるものです。

我がエチオピアは、このような巨大な自立プロジェクトを建設するにあたり、欧米諸国、特にエジプトを支援する米国の干渉やエチオピアに対する不公平感など、多くの課題に直面しています。しかし、アビー・アハメド首相の賢明な指導のもと、すべての国民がダムの資金調達に参加することで、自国の経済を継続しています。

朝鮮民主主義人民共和国が今日の複雑な状況の中でも自主的な発展を遂げ、国際社会から尊敬されているという事実から見ても、チュチュエ思想は強い説得力を持っています。

チュチュエ思想は人間が世界と自己の運命の主人になることを可能にする強力な思想的武器であり、平和で自主的な新世界の建設を導く旗印であり、アフリカの危機を克服し発展を実現するための指針とも言えます。

チュチュエ思想の科学的な正確さと真実性は、帝国主義に隷属し、抑圧のもとで生きてきたアフリカ諸国の人民が独立を達成し、新しい社会をめざす闘争に転じたという感動的な出来事を通じても証明されています。

外国勢力がアフリカに対する影響力を強めようとしている今、アフリカの人々に自主の思想を身につけさせることは、より緊急な課題となっています。

チュチュエ思想はアフリカ大陸に光を当てるものです。

朝鮮民主主義人民共和国は、全人民が自主とチュチュエ思想を確実に打ち立て、党と領袖を中心に一つの心、一つの意志で固く結ばれた思想的強国です。

アフリカが危機を脱して発展を達成するためには、帝国主義の新植民地支配から脱して政治、経済、軍事、文化のすべての分野で国と民族の主権、大陸の主権を回復する問題があります。

チュチュエ思想に基づくアフリカの国と民族の団結と協力の中に、アフリカ発展の道があります。

